

X 土木工事市場単価

・土木工事標準単価

土地改良事業等適用標準歩掛

(平成 17 年 9 月 29 日付け事調第 592 号農政部長通知) の一部改正

1. 適用年月日

	最新設計単価の対象工事	最新設計単価の対象外工事
積算基準日	令和 6 年 6 月 19 日以降	令和 6 年 8 月 21 日以降

改 正		現 行		備 考																																														
X 土木工事市場単価・土木工事標準単価		X 土木工事市場単価・土木工事標準単価																																																
X～2000 法面工		X～2000 法面工																																																
1 適用範囲		1 適用範囲																																																
【省略】		【省略】																																																
2 市場単価の設定		2 市場単価の設定																																																
2-1 市場単価の構成と範囲		2-1 市場単価の構成と範囲																																																
【省略】		【省略】																																																
2-3 加算率・補正係数		2-3 加算率・補正係数																																																
(1) 加算率・補正係数の適用基準		(1) 加算率・補正係数の適用基準																																																
表 2-3-1 加算率・補正係数の適用基準		表 2-3-1 加算率・補正係数の適用基準																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">規格・仕様</th> <th style="width: 60%;">適用基準</th> <th style="width: 10%;">記号</th> <th style="width: 20%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">加算率 施工規模</td> <td style="text-align: center;">標準</td> <td style="text-align: center;">S₀</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">全体数量</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。</td> <td style="text-align: center;">S₁</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">S₂</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">S₃</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">S₄</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">補正係数 時間的制約を受ける場合</td> <td>通常勤務すべき1日の作業時間（所定労働時間）を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td style="text-align: center;">K₁</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">対象数量</td> </tr> <tr> <td>植生基材吹付工において、法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。ただし、施工基面より下面への施工は補正しない。</td> <td style="text-align: center;">K₂</td> </tr> <tr> <td>施工基面からの法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合</td> <td style="text-align: center;">K₂</td> </tr> <tr> <td>枠内吹付の場合 〔植生基材吹付工〕</td> <td style="text-align: center;">K₃</td> </tr> </tbody> </table>		規格・仕様	適用基準	記号	備考	加算率 施工規模	標準	S ₀	全体数量	1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁	S ₂	S ₃	S ₄	補正係数 時間的制約を受ける場合	通常勤務すべき1日の作業時間（所定労働時間）を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量	植生基材吹付工において、法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。ただし、施工基面より下面への施工は補正しない。	K ₂	施工基面からの法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合	K ₂	枠内吹付の場合 〔植生基材吹付工〕	K ₃	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">規格・仕様</th> <th style="width: 60%;">適用基準</th> <th style="width: 10%;">記号</th> <th style="width: 20%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">加算率 施工規模</td> <td style="text-align: center;">標準</td> <td style="text-align: center;">S₀</td> <td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">全体数量</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。</td> <td style="text-align: center;">S₁</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">S₂</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">S₃</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">S₃</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">補正係数 時間的制約を受ける場合</td> <td>通常勤務すべき1日の作業時間（所定労働時間）を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。</td> <td style="text-align: center;">K₁</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">対象数量</td> </tr> <tr> <td>植生基材吹付工において、法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。ただし、施工基面より下面への施工は補正しない。</td> <td style="text-align: center;">K₂</td> </tr> <tr> <td>施工基面からの法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合</td> <td style="text-align: center;">K₂</td> </tr> <tr> <td>枠内吹付の場合 〔植生基材吹付工〕</td> <td style="text-align: center;">K₃</td> </tr> </tbody> </table>		規格・仕様	適用基準	記号	備考	加算率 施工規模	標準	S ₀	全体数量	1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁	S ₂	S ₃	S ₃	補正係数 時間的制約を受ける場合	通常勤務すべき1日の作業時間（所定労働時間）を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量	植生基材吹付工において、法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。ただし、施工基面より下面への施工は補正しない。	K ₂	施工基面からの法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合	K ₂	枠内吹付の場合 〔植生基材吹付工〕	K ₃	
規格・仕様	適用基準	記号	備考																																															
加算率 施工規模	標準	S ₀	全体数量																																															
	1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁																																																
		S ₂																																																
		S ₃																																																
		S ₄																																																
補正係数 時間的制約を受ける場合	通常勤務すべき1日の作業時間（所定労働時間）を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量																																															
	植生基材吹付工において、法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。ただし、施工基面より下面への施工は補正しない。	K ₂																																																
	施工基面からの法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合	K ₂																																																
	枠内吹付の場合 〔植生基材吹付工〕	K ₃																																																
規格・仕様	適用基準	記号	備考																																															
加算率 施工規模	標準	S ₀	全体数量																																															
	1 工事の施工規模が標準より小さい場合は、対象となる規格・仕様の単価を率で加算する。	S ₁																																																
		S ₂																																																
		S ₃																																																
		S ₃																																																
補正係数 時間的制約を受ける場合	通常勤務すべき1日の作業時間（所定労働時間）を7時間以下4時間以上に制限する場合は、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。	K ₁	対象数量																																															
	植生基材吹付工において、法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合、対象となる規格・仕様の単価を係数で補正する。ただし、施工基面より下面への施工は補正しない。	K ₂																																																
	施工基面からの法面の垂直高が45mを超え80m以下の場合	K ₂																																																
	枠内吹付の場合 〔植生基材吹付工〕	K ₃																																																
【省略】		【省略】																																																

表内、字句の追加

新 旧 対 照 表

改 正		現 行		備 考																																																																																								
(2) 加算率・補正係数の数値		(2) 加算率・補正係数の数値		表内、字句及び数値の追加、改正																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">記号</th> <th colspan="3">機械播種施工による植生工</th> </tr> <tr> <th>植生基材吹付工</th> <th>客土吹付工</th> <th>種子散布工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">加算率 施工規模</td> <td>S₀</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>10%</u></td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>10%</u></td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>15%</u></td> </tr> <tr> <td>S₂</td> <td>250 m²以上 500 m²未満 <u>15%</u></td> <td>250 m²以上 500 m²未満 <u>15%</u></td> <td>250 m²以上 500 m²未満 <u>25%</u></td> </tr> <tr> <td>S₃</td> <td><u>100 m²以上</u> 250 m²未満 <u>25%</u></td> <td><u>100 m²以上</u> 250 m²未満 <u>25%</u></td> <td><u>100 m²以上</u> 250 m²未満 <u>45%</u></td> </tr> <tr> <td>S₄</td> <td><u>100 m²未満</u> <u>50%</u></td> <td><u>100 m²未満</u> <u>50%</u></td> <td><u>100 m²未満</u> <u>60%</u></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">補正係数</td> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.05</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>施工基面からの法面垂直高が45mを超え80m以下の場合</td> <td>K₂</td> <td>1.10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>枠内吹付の場合</td> <td>K₃</td> <td>0.80</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		区分	記号		機械播種施工による植生工			植生基材吹付工	客土吹付工	種子散布工	加算率 施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>15%</u>	S ₂	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>25%</u>	S ₃	<u>100 m²以上</u> 250 m ² 未満 <u>25%</u>	<u>100 m²以上</u> 250 m ² 未満 <u>25%</u>	<u>100 m²以上</u> 250 m ² 未満 <u>45%</u>	S ₄	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>60%</u>	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.10	施工基面からの法面垂直高が45mを超え80m以下の場合	K ₂	1.10	—	枠内吹付の場合	K ₃	0.80	—	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">記号</th> <th colspan="3">機械播種施工による植生工</th> </tr> <tr> <th>植生基材吹付工</th> <th>客土吹付工</th> <th>種子散布工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">加算率 施工規模</td> <td>S₀</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>5%</u></td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>5%</u></td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>10%</u></td> </tr> <tr> <td>S₂</td> <td>250 m²以上 500 m²未満 <u>10%</u></td> <td>250 m²以上 500 m²未満 <u>10%</u></td> <td>250 m²以上 500 m²未満 <u>20%</u></td> </tr> <tr> <td>S₃</td> <td><u>250 m²未満</u> <u>20%</u></td> <td><u>250 m²未満</u> <u>20%</u></td> <td><u>250 m²未満</u> <u>40%</u></td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">補正係数</td> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.05</td> <td>1.10</td> </tr> <tr> <td>施工基面からの法面垂直高が45mを超え80m以下の場合</td> <td>K₂</td> <td>1.10</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>枠内吹付の場合</td> <td>K₃</td> <td>0.80</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		区分	記号	機械播種施工による植生工			植生基材吹付工	客土吹付工	種子散布工	加算率 施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>5%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>5%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>	S ₂	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>10%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>10%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>20%</u>	S ₃	<u>250 m²未満</u> <u>20%</u>	<u>250 m²未満</u> <u>20%</u>	<u>250 m²未満</u> <u>40%</u>	—	—	—	—	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.10	施工基面からの法面垂直高が45mを超え80m以下の場合	K ₂	1.10	—	枠内吹付の場合	K ₃	0.80	—	表内、字句及び数値の追加、改正			
区分	記号			機械播種施工による植生工																																																																																								
		植生基材吹付工	客土吹付工	種子散布工																																																																																								
加算率 施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%																																																																																								
	S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>15%</u>																																																																																								
	S ₂	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>25%</u>																																																																																								
	S ₃	<u>100 m²以上</u> 250 m ² 未満 <u>25%</u>	<u>100 m²以上</u> 250 m ² 未満 <u>25%</u>	<u>100 m²以上</u> 250 m ² 未満 <u>45%</u>																																																																																								
	S ₄	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>60%</u>																																																																																								
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.10																																																																																								
	施工基面からの法面垂直高が45mを超え80m以下の場合	K ₂	1.10	—																																																																																								
	枠内吹付の場合	K ₃	0.80	—																																																																																								
区分	記号	機械播種施工による植生工																																																																																										
		植生基材吹付工	客土吹付工	種子散布工																																																																																								
加算率 施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%																																																																																								
	S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>5%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>5%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>																																																																																								
	S ₂	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>10%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>10%</u>	250 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>20%</u>																																																																																								
	S ₃	<u>250 m²未満</u> <u>20%</u>	<u>250 m²未満</u> <u>20%</u>	<u>250 m²未満</u> <u>40%</u>																																																																																								
	—	—	—	—																																																																																								
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.10																																																																																								
	施工基面からの法面垂直高が45mを超え80m以下の場合	K ₂	1.10	—																																																																																								
	枠内吹付の場合	K ₃	0.80	—																																																																																								
<p>(注1) 施工規模加算率 (S₁、S₂、<u>S₃</u>または<u>S₄</u>) と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K₁) が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。</p> <p>(注2) 法面垂直高補正 (K₂) は、標準垂直高を超える面積 (対象数量) についてのみ補正する。</p> <p>(注3) 植生基材吹付工における補正係数 (K₁、K₂) については、枠内吹付の場合も同じ係数を使用するものとする。</p> <p>(注4) 1 工事において、通常の吹付工と枠内吹付工がある場合、同種の吹付に限り施工規模は合計数量で判定する。</p> <p>(注5) 種子散布工については、1 工事において、法面部と平面部に施工する場合、施工規模は合計数量で判定する。</p> <p>(注6) 枠内吹付補正 (K₃) は、法面清掃、ラス金網設置費用を含まないための補正である。</p>		<p>(注1) 施工規模加算率 (S₁、S₂、<u>S₃</u>) と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K₁) が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。</p> <p>(注2) 法面垂直高補正 (K₂) は、標準垂直高を超える面積 (対象数量) についてのみ補正する。</p> <p>(注3) 植生基材吹付工における補正係数 (K₁、K₂) については、枠内吹付の場合も同じ係数を使用するものとする。</p> <p>(注4) 1 工事において、通常の吹付工と枠内吹付工がある場合、同種の吹付に限り施工規模は合計数量で判定する。</p> <p>(注5) 種子散布工については、1 工事において、法面部と平面部に施工する場合、施工規模は合計数量で判定する。</p> <p>(注6) 枠内吹付補正 (K₃) は、法面清掃、ラス金網設置費用を含まないための補正である。</p>																																																																																										
表 2-3-3 加算率・補正係数の数値		表 2-3-3 加算率・補正係数の数値		表内、字句及び数値の追加、改正																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">記号</th> <th colspan="4">人力施工による植生工</th> <th>ネット張工</th> </tr> <tr> <th>植生マット工 植生シート工</th> <th>植生筋工</th> <th>筋芝工</th> <th>張芝工</th> <th>繊維ネット工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">加算率 施工規模</td> <td>S₀</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> <td>500 m²以上 0%</td> <td>500 m²以上 0%</td> <td>500 m²以上 0%</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>10%</u></td> <td>300 m²以上 500 m²未満 <u>20%</u></td> <td>300 m²以上 500 m²未満 <u>20%</u></td> <td>300 m²以上 500 m²未満 <u>20%</u></td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>10%</u></td> </tr> <tr> <td>S₂</td> <td><u>250 m²以上</u> 500 m²未満 <u>20%</u></td> <td><u>100 m²以上</u> 300 m²未満 <u>40%</u></td> <td><u>100 m²以上</u> 300 m²未満 <u>40%</u></td> <td><u>100 m²以上</u> 300 m²未満 <u>40%</u></td> <td><u>100 m²以上</u> 500 m²未満 <u>20%</u></td> </tr> <tr> <td>S₃</td> <td><u>250 m²未満</u> <u>35%</u></td> <td><u>100 m²未満</u> <u>50%</u></td> <td><u>100 m²未満</u> <u>50%</u></td> <td><u>100 m²未満</u> <u>50%</u></td> <td><u>100 m²未満</u> <u>35%</u></td> </tr> <tr> <td>補正係数</td> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.05</td> <td>1.15</td> <td>1.15</td> <td>1.05</td> </tr> </tbody> </table>		区分	記号		人力施工による植生工				ネット張工	植生マット工 植生シート工	植生筋工	筋芝工	張芝工	繊維ネット工	加算率 施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>20%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>20%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>20%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>	S ₂	<u>250 m²以上</u> 500 m ² 未満 <u>20%</u>	<u>100 m²以上</u> 300 m ² 未満 <u>40%</u>	<u>100 m²以上</u> 300 m ² 未満 <u>40%</u>	<u>100 m²以上</u> 300 m ² 未満 <u>40%</u>	<u>100 m²以上</u> 500 m ² 未満 <u>20%</u>	S ₃	<u>250 m²未満</u> <u>35%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>35%</u>	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.15	1.15	1.05	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2">記号</th> <th colspan="4">人力施工による植生工</th> <th>ネット張工</th> </tr> <tr> <th>植生マット工 植生シート工</th> <th>植生筋工</th> <th>筋芝工</th> <th>張芝工</th> <th>繊維ネット工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">加算率 施工規模</td> <td>S₀</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> <td>500 m²以上 0%</td> <td>500 m²以上 0%</td> <td>500 m²以上 0%</td> <td>1,000 m²以上 0%</td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>5%</u></td> <td>300 m²以上 500 m²未満 <u>15%</u></td> <td>300 m²以上 500 m²未満 <u>15%</u></td> <td>300 m²以上 500 m²未満 <u>15%</u></td> <td>500 m²以上 1,000 m²未満 <u>5%</u></td> </tr> <tr> <td>S₂</td> <td><u>500 m²未満</u> <u>15%</u></td> <td><u>300 m²未満</u> <u>35%</u></td> <td><u>300 m²未満</u> <u>35%</u></td> <td><u>300 m²未満</u> <u>35%</u></td> <td><u>500 m²未満</u> <u>15%</u></td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>補正係数</td> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.05</td> <td>1.15</td> <td>1.15</td> <td>1.05</td> </tr> </tbody> </table>		区分	記号	人力施工による植生工				ネット張工	植生マット工 植生シート工	植生筋工	筋芝工	張芝工	繊維ネット工	加算率 施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%	S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>5%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>5%</u>	S ₂	<u>500 m²未満</u> <u>15%</u>	<u>300 m²未満</u> <u>35%</u>	<u>300 m²未満</u> <u>35%</u>	<u>300 m²未満</u> <u>35%</u>	<u>500 m²未満</u> <u>15%</u>	—	—	—	—	—	—	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.15	1.15	1.05
区分	記号			人力施工による植生工				ネット張工																																																																																				
		植生マット工 植生シート工	植生筋工	筋芝工	張芝工	繊維ネット工																																																																																						
加算率 施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%																																																																																						
	S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>20%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>20%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>20%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>10%</u>																																																																																						
	S ₂	<u>250 m²以上</u> 500 m ² 未満 <u>20%</u>	<u>100 m²以上</u> 300 m ² 未満 <u>40%</u>	<u>100 m²以上</u> 300 m ² 未満 <u>40%</u>	<u>100 m²以上</u> 300 m ² 未満 <u>40%</u>	<u>100 m²以上</u> 500 m ² 未満 <u>20%</u>																																																																																						
	S ₃	<u>250 m²未満</u> <u>35%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>50%</u>	<u>100 m²未満</u> <u>35%</u>																																																																																						
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.15	1.15	1.05																																																																																						
区分	記号	人力施工による植生工				ネット張工																																																																																						
		植生マット工 植生シート工	植生筋工	筋芝工	張芝工	繊維ネット工																																																																																						
加算率 施工規模	S ₀	1,000 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	500 m ² 以上 0%	1,000 m ² 以上 0%																																																																																						
	S ₁	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>5%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	300 m ² 以上 500 m ² 未満 <u>15%</u>	500 m ² 以上 1,000 m ² 未満 <u>5%</u>																																																																																						
	S ₂	<u>500 m²未満</u> <u>15%</u>	<u>300 m²未満</u> <u>35%</u>	<u>300 m²未満</u> <u>35%</u>	<u>300 m²未満</u> <u>35%</u>	<u>500 m²未満</u> <u>15%</u>																																																																																						
	—	—	—	—	—	—																																																																																						
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.05	1.15	1.15	1.05																																																																																						
<p>(注1) 施工規模加算率 (S₁、<u>S₂</u>または<u>S₃</u>) と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K₁) が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。</p> <p>(注2) 1 工事において、植生マットと植生シートを使用する場合、または植生シート工の標準品と環境品を使用する場合、施工規模合計施工数量で判定する。</p> <p>(注3) 張芝工については、1 工事において法面部と平面部に施工する場合、施工規模は合計施工数量で判定する。</p>		<p>(注1) 施工規模加算率 (S₁、<u>S₂</u>) と時間的制約を受ける場合の補正係数 (K₁) が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。</p> <p>(注2) 1 工事において、植生マットと植生シートを使用する場合、または植生シート工の標準品と環境品を使用する場合、施工規模合計施工数量で判定する。</p> <p>(注3) 張芝工については、1 工事において法面部と平面部に施工する場合、施工規模は合計施工数量で判定する。</p>																																																																																										

新 旧 対 照 表

改 正	現 行	備 考
<p>2-4 直接工事費の算出 直接工事費＝設計単価（注1）×設計数量 （注1） 設計単価＝標準の市場単価×（1+S₀/100またはS₁/100、S₂/100、S₃/100、<u>S₄/100</u>）×（K₁×K₂×K₃）</p> <p>3 適用にあたっての留意事項 市場単価の適用にあたっては、以下の点に留意すること。 (1) 植生基材吹付工 【省略】</p> <hr/> <p>【省略】</p>	<p>2-4 直接工事費の算出 直接工事費＝設計単価（注1）×設計数量 （注1） 設計単価＝標準の市場単価×（1+S₀/100またはS₁/100、S₂/100、S₃/100_____）×（K₁×K₂×K₃）</p> <p>3 適用にあたっての留意事項 市場単価の適用にあたっては、以下の点に留意すること。 (1) 植生基材吹付工 【省略】</p> <p><u>(6) 散水養生工を必要とする場合は、「H～4010 被覆シート張、養生（散水養生）」によるものとする。</u></p> <p>【省略】</p>	<p>字句の追加</p> <p>字句の削除</p>

新 旧 対 照 表

改 正	現 行	備 考																																																																				
<p>X～2040 鉄筋挿入工（ロックボルト工）</p> <p>1 適用範囲 【省略】</p> <p>2 市場単価の設定 2-1 市場単価の構成と範囲 【省略】</p> <p>2-3 加算率・補正係数 (1) 加算率・補正係数の適用基準 【省略】</p> <p>(2) 加算率・補正係数の数値</p> <p style="text-align: center;">表 2-3-2 加算率・補正係数の数値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">記号</th> <th colspan="3">現場条件</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">加算率</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">施工規模</td> <td>S₀</td> <td>200m以上 0%</td> <td>200m以上 0%</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>100m以上 200m未満 <u>20%</u></td> <td>100m以上 200m未満 <u>20%</u></td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>S₂</td> <td>100m未満 <u>35%</u></td> <td>100m未満 <u>35%</u></td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">補正係数</td> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> <td>1.15</td> </tr> <tr> <td>法面垂直高 20mを超え、30m以下の場合</td> <td>K₂</td> <td>1.15</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 施工規模加算率（S₁またはS₂）と時間的制約を受ける場合の補正係数（K₁）が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。</p> <p>【省略】</p>	区 分		記号	現場条件			I	II	III	加算率	施工規模	S ₀	200m以上 0%	200m以上 0%	-	S ₁	100m以上 200m未満 <u>20%</u>	100m以上 200m未満 <u>20%</u>	-	S ₂	100m未満 <u>35%</u>	100m未満 <u>35%</u>	-	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.15	法面垂直高 20mを超え、30m以下の場合	K ₂	1.15	-	-	<p>X～2040 鉄筋挿入工（ロックボルト工）</p> <p>1 適用範囲 【省略】</p> <p>2 市場単価の設定 2-1 市場単価の構成と範囲 【省略】</p> <p>2-3 加算率・補正係数 (1) 加算率・補正係数の適用基準 【省略】</p> <p>(2) 加算率・補正係数の数値</p> <p style="text-align: center;">表 2-3-2 加算率・補正係数の数値</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">記号</th> <th colspan="3">現場条件</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">加算率</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">施工規模</td> <td>S₀</td> <td>200m以上 0%</td> <td>200m以上 0%</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>S₁</td> <td>100m以上 200m未満 <u>10%</u></td> <td>100m以上 200m未満 <u>10%</u></td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>S₂</td> <td>100m未満 <u>25%</u></td> <td>100m未満 <u>25%</u></td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">補正係数</td> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K₁</td> <td>1.10</td> <td>1.10</td> <td>1.15</td> </tr> <tr> <td>法面垂直高 20mを超え、30m以下の場合</td> <td>K₂</td> <td>1.15</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) 施工規模加算率（S₁またはS₂）と時間的制約を受ける場合の補正係数（K₁）が重複する場合は、施工規模加算率のみを対象とする。</p> <p>【省略】</p>	区 分		記号	現場条件			I	II	III	加算率	施工規模	S ₀	200m以上 0%	200m以上 0%	-	S ₁	100m以上 200m未満 <u>10%</u>	100m以上 200m未満 <u>10%</u>	-	S ₂	100m未満 <u>25%</u>	100m未満 <u>25%</u>	-	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.15	法面垂直高 20mを超え、30m以下の場合	K ₂	1.15	-	-	<p>表内、数値の改正</p>
区 分				記号	現場条件																																																																	
		I	II		III																																																																	
加算率	施工規模	S ₀	200m以上 0%	200m以上 0%	-																																																																	
		S ₁	100m以上 200m未満 <u>20%</u>	100m以上 200m未満 <u>20%</u>	-																																																																	
		S ₂	100m未満 <u>35%</u>	100m未満 <u>35%</u>	-																																																																	
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.15																																																																	
	法面垂直高 20mを超え、30m以下の場合	K ₂	1.15	-	-																																																																	
区 分		記号	現場条件																																																																			
			I	II	III																																																																	
加算率	施工規模	S ₀	200m以上 0%	200m以上 0%	-																																																																	
		S ₁	100m以上 200m未満 <u>10%</u>	100m以上 200m未満 <u>10%</u>	-																																																																	
		S ₂	100m未満 <u>25%</u>	100m未満 <u>25%</u>	-																																																																	
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.15																																																																	
	法面垂直高 20mを超え、30m以下の場合	K ₂	1.15	-	-																																																																	

新 旧 対 照 表

改 正	現 行	備 考
<p>X～3020 防護柵設置工（横断・転落防止柵）</p> <p>1 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、柵高 70 cm以上 125 cm以下の防護柵設置工（横断・転落防止柵）に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 新設・更新、撤去工事。</p> <p>(2) 部材設置、部材撤去工事。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 事故後の復旧工事（撤去）</p> <p><u>(2) 生活道路用柵の場合。</u></p> <p><u>(3) 防護柵（P種）〔横断・転落防止柵〕以外の製品の場合。</u></p> <p><u>(4) 高さが 125 cm超の場合。</u></p> <p><u>(5) 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。</u></p> <p><u>(6) アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。</u></p> <p><u>(7) 勾配が 2 割未満（1：2.0 未満）の階段部、法面に設置する場合。</u></p> <p><u>(8) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</u></p> <p>【省略】</p> <p>2 市場単価の設定</p> <p>2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p>【省略】</p> <p>2-3 加算率・補正係数</p> <p>(1) 加算率・補正係数の適用基準</p> <p>【省略】</p>	<p>X～3020 防護柵設置工（横断・転落防止柵）</p> <p>1 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、柵高 70 cm以上 125 cm以下の防護柵設置工（横断・転落防止柵）に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 新設・更新、撤去工事。</p> <p>(2) 部材設置、部材撤去工事。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 事故後の復旧工事（撤去）</p> <p><u>(2) 防護柵（P種）〔横断・転落防止柵〕以外の製品の場合。</u></p> <p><u>(3) 高さが 125 cm超の場合。</u></p> <p><u>(4) 門型の横断防止柵を車止めとして設置する場合。</u></p> <p><u>(5) アンカーボルト固定のアンカーボルトにステンレス製やケミカルアンカーを使用する場合。</u></p> <p><u>(6) 勾配が 2 割未満（1：2.0 未満）の階段部、法面に設置する場合。</u></p> <p><u>(7) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</u></p> <p>【省略】</p> <p>2 市場単価の設定</p> <p>2-1 市場単価の構成と範囲</p> <p>【省略】</p> <p>2-3 加算率・補正係数</p> <p>(1) 加算率・補正係数の適用基準</p> <p>【省略】</p>	<p>字句の追加 番号の改正</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p> <p>〃</p>

新 旧 対 照 表

改 正	現 行	備 考
<p>X～3030 防護柵設置工（落石防護柵）</p> <p>1 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、防護柵設置工（落石防護柵）に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 防護柵設置工のうち、落石防護柵（ストーンガード）設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3mとする。</p> <p>(2) 落石対策便覧（平成29年度版）に対応した製品を採用する場合。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 柵高が1.5m未満、または4mを超える場合。</p> <p>(2) 耐雪型のロープ・金網設置工（上弦材なし）の場合。</p> <p>(3) 耐雪型のロープ・金網設置工（上弦材付）で柵高が3mを超える場合。</p> <p>(4) 落雪（せり出し）防護柵設置工。</p> <p>(5) 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。</p> <p>(6) 高エネルギー吸収柵の場合。</p> <p>(7) 落石対策便覧（平成12年度版）に対応した製品を採用する場合。</p> <p>(8) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p> <p>【省略】</p>	<p>X～3030 防護柵設置工（落石防護柵）</p> <p>1 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、防護柵設置工（落石防護柵）に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 防護柵設置工のうち、落石防護柵（ストーンガード）設置および撤去に適用し、柵高は4m以下、支柱間隔は3mとする。</p> <p>(2) 落石対策便覧（平成12年度版）に対応した製品を採用する場合。</p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 柵高が1.5m未満、または4mを超える場合。</p> <p>(2) 耐雪型のロープ・金網設置工（上弦材なし）の場合。</p> <p>(3) 耐雪型のロープ・金網設置工（上弦材付）で柵高が3mを超える場合。</p> <p>(4) 落雪（せり出し）防護柵設置工。</p> <p>(5) 支柱の塗装仕様が現場塗装の場合。</p> <p>(6) 高エネルギー吸収柵の場合。</p> <p>(7) 落石対策便覧（平成29年度版）に対応した製品を採用する場合。</p> <p>(8) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</p> <p>【省略】</p>	<p>字句の改正</p> <p>字句の改正</p>

新 旧 対 照 表

改 正	現 行	備 考
<p>X～3040 防護柵設置工（落石防止網）</p> <p>1 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、防護柵設置工（落石防止網）に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製防護柵設置工（落石防止網）の新設工事。 <u>(2) 落石対策便覧（平成29年度版）に対応した製品を採用する場合。</u></p> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 落石防止網（繊維網）設置工。 (2) ロープ伏工および密着型安定ネット工による落石予防工の場合。 (3) ポケット式の鋼製防護柵設置工（落石防止網）。 (4) アンカーの設置がコンクリートの基礎による場合。 <u>(5) 落石対策便覧（平成12年度版）に対応した製品を採用する場合。</u> <u>(6) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</u></p> <p>【省略】</p>	<p>X～3040 防護柵設置工（落石防止網）</p> <p>1 適用範囲</p> <p>本資料は、市場単価方式による、防護柵設置工（落石防止網）に適用する。</p> <p>1-1 市場単価が適用できる範囲</p> <p>(1) 資材持ち上げ直高が45m以下で、覆式の鋼製防護柵設置工（落石防止網）の新設工事。</p> <hr/> <p>1-2 市場単価が適用できない範囲</p> <p>(1) 落石防止網（繊維網）設置工。 (2) ロープ伏工および密着型安定ネット工による落石予防工の場合。 (3) ポケット式の鋼製防護柵設置工（落石防止網）。 (4) アンカーの設置がコンクリートの基礎による場合。</p> <hr/> <p><u>(5) その他、規格・仕様等が適合しない場合。</u></p> <p>【省略】</p>	<p>字句の追加</p> <p>字句の追加 番号の改正</p>

改 正											現 行											備 考		
X～4000 道路標識設置工												X～4000 道路標識設置工												
1 適用範囲												1 適用範囲												
【省略】												【省略】												
2 市場単価の設定												2 市場単価の設定												
2-1 市場単価の構成と範囲												2-1 市場単価の構成と範囲												
【省略】												【省略】												
2-3 加算率・補正係数												2-3 加算率・補正係数												
(1) 加算率・補正係数の適用基準												(1) 加算率・補正係数の適用基準												
【省略】												【省略】												
(2) 加算率・補正係数の数値												(2) 加算率・補正係数の数値												
表 2-3-2 加算率・補正係数の数値（設置）												表 2-3-2 加算率・補正係数の数値（設置）												
区 分		記号	標識柱・ 基礎設置	標識柱設置		標識板設置			添架式標識板 取付金具設置		基礎設置	区 分		記号	標識柱・ 基礎設置	標識柱設置		標識板設置			添架式標識板 取付金具設置		基礎設置	
			路側式	片持式	門型式	案内 (新設)	案内 (移設)	案内 以外	信号・ 照明柱	歩道橋					路側式	片持式	門型式	案内 (新設)	案内 (移設)	案内 以外	信号・ 照明柱	歩道橋		
加算率	施工規模	S ₀	5基以上 0%	3基以上 0%	3基以上 0%	(10㎡ 以上) 0%	(10㎡ 以上) 0%	5基以上 0%	-	-	-	加算率	施工規模	S ₀	5基以上 0%	3基以上 0%	3基以上 0%	(10㎡ 以上) 0%	(10㎡ 以上) 0%	5基以上 0%	-	-	-	
		S ₁	3～4基 25%	2基 40%	2基 40%	(10㎡ 未満) 5%	(10㎡ 未満) 30%	3～4基 15%	-	-	-			S ₁	3～4基 15%	2基 40%	2基 40%	(10㎡ 未満) 5%	(10㎡ 未満) 30%	3～4基 15%	-	-	-	
		S ₂	2基以下 35%	1基 100%	1基 100%	-	-	2基以下 25%	-	-	-			S ₂	2基以下 25%	1基 100%	1基 100%	-	-	2基以下 25%	-	-	-	
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.05	1.00	1.05	1.15	1.05	1.05	1.05	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.05	1.00	1.05	1.15	1.05	1.05	1.05	
	夜間作業	K ₂	1.30	1.35	1.35	1.05	1.35	1.50	1.15	1.25	1.25		夜間作業	K ₂	1.30	1.35	1.35	1.05	1.35	1.50	1.15	1.25	1.25	
	障害物のある場合	K ₃	-	-	-	-	-	-	-	-	-		障害物のある場合	K ₃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.25
	門型標識柱の基礎設置の場合	K ₄	-	-	-	-	-	-	-	-	-		門型標識柱の基礎設置の場合	K ₄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.10
	景観色塗装柱の場合	K ₅	1.10	-	-	-	-	-	-	-	-		景観色塗装柱の場合	K ₅	1.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
【省略】												【省略】												
表 2-3-3 加算率・補正係数の数値（撤去）												表 2-3-3 加算率・補正係数の数値（撤去）												
区 分		記号	標識柱・ 基礎撤去	標識柱撤去		標識板撤去		添架式 標識板撤去	基礎撤去	区 分		記号	標識柱・ 基礎撤去	標識柱撤去		標識板撤去		添架式 標識板撤去	基礎撤去					
			路側式	片持式	門型式	案内	案内以外						路側式	片持式	門型式	案内	案内以外							
加算率	施工規模	S ₀	5基以上 0%	3基以上 0%	3基以上 0%	(10㎡以上) 0%	5基以上 0%	-	-	加算率	施工規模	S ₀	5基以上 0%	3基以上 0%	3基以上 0%	(10㎡以上) 0%	5基以上 0%	-	-					
		S ₁	3～4基 25%	2基 40%	2基 40%	(10㎡未満) 30%	3～4基 15%	-	-			S ₁	3～4基 15%	2基 40%	2基 40%	(10㎡未満) 30%	3～4基 15%	-	-					
		S ₂	2基以下 35%	1基 100%	1基 100%	-	2基以下 25%	-	-			S ₂	2基以下 25%	1基 100%	1基 100%	-	2基以下 25%	-	-					
補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.05	1.05	1.15	1.05	1.05	補正係数	時間的制約を受ける場合	K ₁	1.10	1.10	1.05	1.05	1.15	1.05	1.05					
	夜間作業	K ₂	1.50	1.35	1.35	1.35	1.50	1.25	1.35		夜間作業	K ₂	1.50	1.35	1.35	1.35	1.50	1.25	1.35					
【省略】												【省略】												

表内、数値の改正

表内、数値の改正

新 旧 対 照 表

改 正					現 行					備 考				
・区画線消去（削り取り式）燃料使用量 1,000m当り					・区画線消去（削り取り式）燃料使用量 1,000m当り					表内、数値の改正				
			15 cm換算					15 cm換算						
名 称	単 位				名 称	単 位								
軽 油	L	62			軽 油	L	67							
ガソリン	L	35			ガソリン	L	37							
・ペイント式（手動式） 1,000m当り					・ペイント式（手動式） 1,000m当り					表内、数値の改正				
		実 線		ゼブラ				実 線			破 線			
		15 cm換算		15 cm換算				15 cm換算		15 cm換算				
名 称	適 用	単 位			名 称	適 用	単 位			名 称	適 用	単 位		
塗 料	常温式	L	50		塗 料	常温式	L	50		塗 料	常温式	L	50	
ガラスビーズ	JIS R 3301 1号	kg	39		ガラスビーズ	JIS R 3301 1号	kg	39		ガラスビーズ	JIS R 3301 1号	kg	39	
軽 油	供用区間	L	19		軽 油	供用区間	L	20		軽 油	供用区間	L	24	
	未供用区間		17			18		21						
ガソリン	供用区間	L	2.7		ガソリン	供用区間	L	2.6		ガソリン	供用区間	L	3.1	
	未供用区間		2.5			2.4		2.8						
(注1) 使用材料の塗料、ガラスビーズはロス分を含む数量である。 (注2) プロパンガス、希釈剤等の費用は主材料（燃料、ガラスビーズ、燃料）の3%を計上する。					(注1) 使用材料の塗料、ガラスビーズはロス分を含む数量である。 (注2) プロパンガス、希釈剤等の費用は主材料（燃料、ガラスビーズ、燃料）の3%を計上する。									
【省略】					【省略】									

F 水路工

土地改良事業等適用標準歩掛

(平成 17 年 9 月 29 日付け事調第 592 号農政部長通知) の一部改正

1. 適用年月日

	最新設計単価の対象工事	最新設計単価の対象外工事
積算基準日	令和 6 年 6 月 19 日以降	令和 6 年 8 月 21 日以降

Q 海岸保全

土地改良事業等適用標準歩掛

(平成 17 年 9 月 29 日付け事調第 592 号農政部長通知) の一部改正

1. 適用年月日

	最新設計単価の対象工事	最新設計単価の対象外工事
積算基準日	令和 6 年 6 月 19 日以降	令和 6 年 8 月 21 日以降

改 正		現 行										備 考
Q 海岸保全												表内、数値の改正
Q～3100 供用係数												
1 供用係数												
1-1 海上供用係数												
【省略】												
参考2 就業時間別の船員供用係数												
船舶供用係数(α)と就業時間別船員供用係数(β) (1ワッチ制)												
係 数 ラ ン ク	船 舶 供 用 係 数 (α)	就 業 時 間 別 の 船 員 供 用 係 数 (β)								備 考		
		就 業 8 時 間		就 業 9 時 間		就 業 10 時 間		就 業 11 時 間				
		[超勤時間 0h]		[超勤時間 1h]		[超勤時間 2h]		[超勤時間 3h]				
		[深夜時間 0h]		[深夜時間 0h]		[深夜時間 0h]		[深夜時間 0h]				
		船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員			
1	1.65	1.20	1.20	<u>1.31</u>	<u>1.31</u>	<u>1.42</u>	<u>1.42</u>	<u>1.53</u>	<u>1.54</u>			
2	1.80	1.30	1.30	<u>1.41</u>	<u>1.41</u>	<u>1.52</u>	<u>1.52</u>	<u>1.63</u>	<u>1.64</u>			
3	2.05	1.45	1.45	<u>1.56</u>	<u>1.56</u>	<u>1.67</u>	<u>1.67</u>	<u>1.78</u>	<u>1.79</u>			
4	2.25	1.60	1.60	<u>1.71</u>	<u>1.71</u>	<u>1.82</u>	<u>1.82</u>	<u>1.93</u>	<u>1.94</u>			
5	2.45	1.70	1.70	<u>1.81</u>	<u>1.81</u>	<u>1.92</u>	<u>1.92</u>	<u>2.03</u>	<u>2.04</u>			
6	2.65	1.80	1.80	<u>1.91</u>	<u>1.91</u>	<u>2.02</u>	<u>2.02</u>	<u>2.13</u>	<u>2.14</u>			
7	2.90	1.95	1.95	<u>2.06</u>	<u>2.06</u>	<u>2.17</u>	<u>2.17</u>	<u>2.28</u>	<u>2.29</u>			
8	3.20	2.15	2.15	<u>2.26</u>	<u>2.26</u>	<u>2.37</u>	<u>2.37</u>	<u>2.48</u>	<u>2.49</u>			
9	3.70	2.40	2.40	<u>2.51</u>	<u>2.51</u>	<u>2.62</u>	<u>2.62</u>	<u>2.73</u>	<u>2.75</u>			
船舶供用係数(α)と就業時間別船員供用係数(β) (2ワッチ制)												
係 数 ラ ン ク	船 舶 供 用 係 数 (α)	就 業 時 間 別 の 船 員 供 用 係 数 (β)								備 考		
		就 業 16 時 間		就 業 18 時 間		就 業 20 時 間		就 業 22 時 間				
		[超勤時間 0h]		[超勤時間 2h]		[超勤時間 4h]		[超勤時間 6h]				
		[深夜時間 1h]		[深夜時間 3h]		[深夜時間 4h]		[深夜時間 6h]				
		船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員			
1	1.65	1.21	1.21	<u>1.34</u>	1.35	<u>1.47</u>	<u>1.47</u>	<u>1.60</u>	<u>1.60</u>			
2	1.80	1.31	1.31	<u>1.44</u>	1.45	<u>1.57</u>	<u>1.57</u>	<u>1.70</u>	<u>1.70</u>			
3	2.05	1.46	1.46	<u>1.59</u>	1.60	<u>1.72</u>	<u>1.72</u>	<u>1.85</u>	<u>1.85</u>			
4	2.25	1.61	1.61	<u>1.74</u>	1.75	<u>1.87</u>	<u>1.87</u>	<u>2.00</u>	<u>2.00</u>			
5	2.45	1.71	1.71	<u>1.84</u>	1.85	<u>1.97</u>	<u>1.97</u>	<u>2.10</u>	<u>2.10</u>			
6	2.65	1.81	1.81	<u>1.94</u>	1.95	<u>2.07</u>	<u>2.07</u>	<u>2.20</u>	<u>2.20</u>			
7	2.90	1.96	1.96	<u>2.09</u>	2.10	<u>2.22</u>	<u>2.22</u>	<u>2.35</u>	<u>2.35</u>			
8	3.20	2.16	2.16	<u>2.29</u>	2.30	<u>2.42</u>	<u>2.42</u>	<u>2.55</u>	<u>2.55</u>			
9	3.70	2.41	2.41	<u>2.54</u>	2.55	<u>2.67</u>	<u>2.67</u>	<u>2.80</u>	<u>2.80</u>			
(注1) 就業時間別船員供用係数(β)の算定式												
$\beta = \beta_0 + \frac{1}{8} \times \text{割増対象賃金比} \times (1.25 \times \text{超勤時間数} + 0.25 \times \text{深夜時間数}) \div \text{ワッチ数} \quad (\text{小数3位四捨五入})$												
【省略】												
Q 海岸保全												表内、数値の改正
Q～3100 供用係数												
1 供用係数												
1-1 海上供用係数												
【省略】												
参考2 就業時間別の船員供用係数												
船舶供用係数(α)と就業時間別船員供用係数(β) (1ワッチ制)												
係 数 ラ ン ク	船 舶 供 用 係 数 (α)	就 業 時 間 別 の 船 員 供 用 係 数 (β)								備 考		
		就 業 8 時 間		就 業 9 時 間		就 業 10 時 間		就 業 11 時 間				
		[超勤時間 0h]		[超勤時間 1h]		[超勤時間 2h]		[超勤時間 3h]				
		[深夜時間 0h]		[深夜時間 0h]		[深夜時間 0h]		[深夜時間 0h]				
		船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員			
1	1.65	1.20	1.20	<u>1.32</u>	<u>1.32</u>	<u>1.43</u>	<u>1.43</u>	<u>1.55</u>	<u>1.55</u>			
2	1.80	1.30	1.30	<u>1.42</u>	<u>1.42</u>	<u>1.53</u>	<u>1.53</u>	<u>1.65</u>	<u>1.65</u>			
3	2.05	1.45	1.45	<u>1.57</u>	<u>1.57</u>	<u>1.68</u>	<u>1.68</u>	<u>1.80</u>	<u>1.80</u>			
4	2.25	1.60	1.60	<u>1.72</u>	<u>1.72</u>	<u>1.83</u>	<u>1.83</u>	<u>1.95</u>	<u>1.95</u>			
5	2.45	1.70	1.70	<u>1.82</u>	<u>1.82</u>	<u>1.93</u>	<u>1.93</u>	<u>2.05</u>	<u>2.05</u>			
6	2.65	1.80	1.80	<u>1.92</u>	<u>1.92</u>	<u>2.03</u>	<u>2.03</u>	<u>2.15</u>	<u>2.15</u>			
7	2.90	1.95	1.95	<u>2.07</u>	<u>2.07</u>	<u>2.18</u>	<u>2.18</u>	<u>2.30</u>	<u>2.30</u>			
8	3.20	2.15	2.15	<u>2.27</u>	<u>2.27</u>	<u>2.38</u>	<u>2.38</u>	<u>2.50</u>	<u>2.50</u>			
9	3.70	2.40	2.40	<u>2.52</u>	<u>2.52</u>	<u>2.63</u>	<u>2.63</u>	<u>2.75</u>	<u>2.75</u>			
船舶供用係数(α)と就業時間別船員供用係数(β) (2ワッチ制)												
係 数 ラ ン ク	船 舶 供 用 係 数 (α)	就 業 時 間 別 の 船 員 供 用 係 数 (β)								備 考		
		就 業 16 時 間		就 業 18 時 間		就 業 20 時 間		就 業 22 時 間				
		[超勤時間 0h]		[超勤時間 2h]		[超勤時間 4h]		[超勤時間 6h]				
		[深夜時間 1h]		[深夜時間 3h]		[深夜時間 4h]		[深夜時間 6h]				
		船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員	船 団 長 高 級 船 員	普 通 船 員			
1	1.65	1.21	1.21	<u>1.35</u>	1.35	<u>1.48</u>	<u>1.48</u>	<u>1.62</u>	<u>1.62</u>			
2	1.80	1.31	1.31	<u>1.45</u>	1.45	<u>1.58</u>	<u>1.58</u>	<u>1.72</u>	<u>1.72</u>			
3	2.05	1.46	1.46	<u>1.60</u>	1.60	<u>1.73</u>	<u>1.73</u>	<u>1.87</u>	<u>1.87</u>			
4	2.25	1.61	1.61	<u>1.75</u>	1.75	<u>1.88</u>	<u>1.88</u>	<u>2.02</u>	<u>2.02</u>			
5	2.45	1.71	1.71	<u>1.85</u>	1.85	<u>1.98</u>	<u>1.98</u>	<u>2.12</u>	<u>2.12</u>			
6	2.65	1.81	1.81	<u>1.95</u>	1.95	<u>2.08</u>	<u>2.08</u>	<u>2.22</u>	<u>2.22</u>			
7	2.90	1.96	1.96	<u>2.10</u>	2.10	<u>2.23</u>	<u>2.23</u>	<u>2.37</u>	<u>2.37</u>			
8	3.20	2.16	2.16	<u>2.30</u>	2.30	<u>2.43</u>	<u>2.43</u>	<u>2.57</u>	<u>2.57</u>			
9	3.70	2.41	2.41	<u>2.55</u>	2.55	<u>2.68</u>	<u>2.68</u>	<u>2.82</u>	<u>2.82</u>			
(注1) 就業時間別船員供用係数(β)の算定式												
$\beta = \beta_0 + \frac{1}{8} \times \text{割増対象賃金比} \times (1.25 \times \text{超勤時間数} + 0.25 \times \text{深夜時間数}) \div \text{ワッチ数} \quad (\text{小数3位四捨五入})$												
【省略】												